

子どもの医療費

中学卒業まで

無料化実施市町30に

子どもの医療費を中学卒業まで無料にしている県内自治体が増えています。今年度は30市町（県内41市町の73%）になりました。

これまで、きだ結県議と日本共産党は安心して子育てでき、子どもの育ちを支えるため、医療費無料化を住民の皆さんとともに兵庫県と神戸市等に繰り返し求めてきました。

所得制限を撤廃し、窓口自己負担を無料に

神戸市を含め、県内全ての自治体で医療費無料化が実施されるように、土台となる兵庫県の制度の改善（所得制限の撤廃、窓口自己負担無料化）を求め、引き続きがんばります。



運動会の小学校門前で子ども医療費無料化の署名を訴え（左から、きだ県議、西市議。6月6日、本山北町）

2011年度の実施市町(6)

小野市 西宮市 相生市 赤穂市 たつの市 福崎町



2015年度の実施市町(30)



2015年度も未実施の市町

豊岡市 猪名川町
川西市 伊丹市
尼崎市 神戸市
三木市 稲美町
加古川市
太子町 上郡町

■…中学卒業まで医療費無料

6月県議会

子育て安心、雇用充実、長寿支える兵庫に

6月12日から今任期初の県議会が始まり、条例改正案や請願などが審議されます。日本共産党は一般質問や委員会で、戦争法案、国民健康保険料の引き下げ、子ども医療費助成、公契約条例について質問する予定です。



街頭で議会報告（左から、松本市議、きだ県議。6月5日、阪神魚崎駅）

きだ結 県会だより2015.6、7月号